

# ※※※ 競技上の注意 ※※※

## 1 開会式次第

- (1) 開会宣言
- (2) 優勝旗・優勝杯返還
- (3) 競技部会長あいさつ
- (4) 競技・審判上の注意
- (5) 会場使用上の注意
- (6) 選手宣誓

## 2 閉会式次第

- (1) 成績発表並びに表彰
- (2) 競技部会長あいさつ
- (3) 閉会宣言

## 2 大会日程

- (1) 第1日 団体戦全試合・個人戦ダブルス2回戦とシングルス1回戦まで
- (2) 第2日 個人戦残りの全試合

## 3 競技上の注意

- (1) ポイント…団体戦＝6オールから2 1点3ゲーム（2点連取あり）  
インターバル，サイドコーチなし。準々決勝から正式ゲーム。  
個人戦＝団体戦と同じ。  
\* 正式ゲームでは，ゲーム間（2分以内）と1 1点（1分以内）のインターバルあり。

## サイドコーチについて

- 団体戦，個人戦とも，準々決勝から監督及びコーチの2名までが，インターバル時にサイドコーチできる。（マッチにふさわしい服装で行うこと。）  
ただし，監督及びコーチは，参加申込書等で大会事務局に提出している者に限る。
- 上記以外のサイドコーチについては，採用しない。（全試合）

- (2) 団体戦は2点先取で打ち切る。試合順序は複①→単→複②で行う。オーダー用紙を速やかに提出すること。進行上，複・単同時に行うことがあるので注意すること。
- (3) 審判は，初戦は本部で指定する。以後の試合は，団体戦は敗者チームで全て行う。（主審・線審・得点表示係）  
個人戦は敗者…主審・得点表示係，勝者…線審。  
（試合終了後直ちに主審からスコアシートを受け取り，本部に報告。本部で次の試合のスコアシートを受け取り，敗者に渡すこと。運営をスムーズに行うこと。）
- (4) 審判は公正かつ厳粛に審判をすること。試合前の練習はさせず，選手を確認し，直ちに試合を始めること。
- (5) 団体戦では，団体メンバーのみコートのエンド（またはサイド）で応援すること。
- (6) 水分補給は，主審の許可を得て行うこと。ただし，蓋付きボトルを使用すること。
- (7) 氷のうを使用する場合は，やわらかいクーラーバッグに入れ，水滴を落とさないこと。

## 4 その他

- (1) 上下の履き物の区別をつけ，体育館を傷つけたり，壊したりしないこと。
- (2) ジュース，菓子類の飲食は厳禁する。
- (3) 選手，応援者とも最善のマナーに徹すること。
- (4) 選手は背面に規定のゼッケンをつけること。
- (5) 貴重品の管理は各学校で責任を持っておこなうこと。